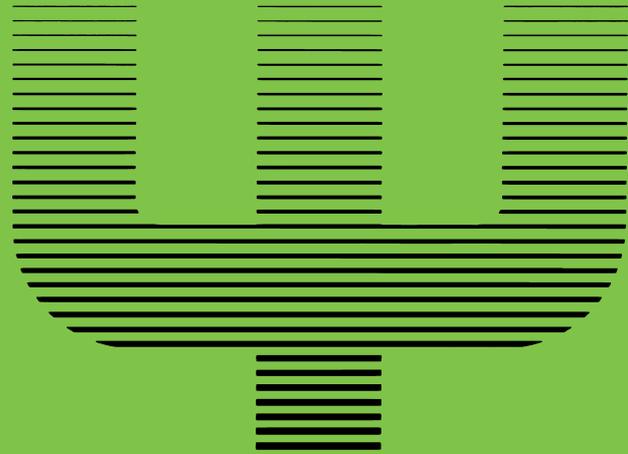


教材情報資料 No.106  
2004



マルチメディアを活用した安全標準作業手順書  
—マルチメディアを活用した安全標準作業手順書の開発—

雇用・能力開発機構

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

マルチメディアを活用した安全標準作業手順書  
—マルチメディアを活用した安全標準作業手順書の開発—

雇用・能力開発機構

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

## はじめに

職業能力開発施設における安全衛生の推進、とりわけ訓練実施時においては、安全に作業を進めることを最優先に考えなければならない。

これまで、雇用・能力開発機構では訓練実施時における安全確保を図る上から

労働安全衛生法で定められている設備・機械等を対象に日常の検査・点検を行うことにより、訓練時における災害の防止を図ることを目的に

「定期自主検査・作業開始前点検表、関係法令及び点検表一覧」

訓練時における危険度の高い機械、作業を対象に

「安全点検表」(作業開始前点検、月例点検)

(作業手順を主眼においた)「安全作業マニュアル」

安全点検の確実な実行と一定レベルを確保することをねらい、点検項目を可能な限り絞り、チェックしやすいように整理した

「作業開始前<重点>点検表」

平成5年度から始まったシステム・ユニット訓練方式の定着、テキスト類の充実を図る上から、従来の安全作業マニュアル類を整理し、システム・ユニット訓練用テキストの中に、「安全衛生作業のポイント」及び「使用機器の作業開始前<重点>点検表」を取り込んだ

「安全衛生作業マニュアル(システム・ユニット訓練対応版)」

の作成を行い、その活用を実施してきた。

しかしながら、ここ数年間、訓練時間中の災害は、いろいろな要因があるものの、減少していない。これら災害の中には、正しい作業手順に基づかないため発生したものもある。

これらのことから、作業を進める時の安全を更に徹底するために、シミュレーションや動画・静止画などのマルチメディアを活用し、作業員(訓練生)に分かりやすく、かつ印象的な安全作業手順の提示方法が重要である。

そこで、今回、マルチメディアを活用したモデル安全作業手順書の作成を行った。

現場においては、このモデルを基にして実際の訓練環境、使用する機種などの実情に合わせた作業手順書を作成することにより、なお一層災害の防止に努めていただきたい。

2004年2月

雇用・能力開発機構

職業能力開発指導部

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター



# 目 次

第1章	マルチメディアを活用した安全標準作業手順書の開発の概要	1
第2章	安全作業手順書の開発	2
第1節	目的	2
第2節	対象者	2
第3節	作業手順書利用方法	2
第4節	作成仕様	3
第5節	今後の課題	7
第6節	モデル手順書	8
第3章	支援ツールでの手順書作成方法	13
第1節	事前準備段階	14
第2節	第1段階	15
第3節	第2段階	15
第4節	第3段階	15
第5節	手順書の利用段階	16
第6節	ツールCD-ROMの構成内容	22
第4章	災害発生の状況	36
第1節	産業界における災害発生状況	36
第2節	訓練現場での災害発生件数と延べ受講者数の推移	37
第3節	雇用・能力開発機構における最近の災害内容の傾向	38
第5章	災害防止の概要	39
第1節	安全に対する昨今の流れと雇用・能力開発機構の取組	39
第6章	作業手順書について	41
第1節	作業手順書とは	41
第2節	訓練実施上での作業手順書について	42
資料		46
1.	モデル安全標準作業手順書	46
2.	安全衛生マネジメントシステムについて	68

## 執筆・編集

雇用・能力開発機構

職業能力開発指導部 能力開発支援室

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター 訓練技法研究室